

公益社団法人ガールスカウト日本連盟

2025 年度

事業計画



わたしが変わる。
未来が変わる。

2025年度 ガールスカウト日本連盟 事業計画

日本連盟 使命：

少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え、行動できる人となれるようにする。

ガールスカウト日本連盟 活動基本方針

ガールスカウトは

**少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、
リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、
社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動します。**

ガールスカウトは、自らが行動していく運動です。日本では100年前から「自分で考え、行動できる女性」を育てるノンフォーマル教育に取り組んできました。ガールスカウトの少女たちは、人との関わりを通して、さまざまな役割と活動を経験していく中で、豊かな人間性を身につけていきます。そして、自分の人生を自分で切り拓く力をもった女性に育っています。

私たちのこれからの挑戦は「女性とその可能性を最大限に発揮できる社会環境をつくりあげていく」ことです。そのために、少女と女性の可能性を伸ばすことを妨げる問題に対して声をあげ、社会に変化をもたらす行動を積極的におこない、貢献していきます。

ビジョン 2032

ガールスカウトは、「すべての少女と女性が自分らしく生きられる社会」を目指して行動する女性を育てる。

ビジョン 2032 の達成の妨げとなっている課題は次の 5 つです。

1. ねばならない意識が強い
2. 現代社会において、少女・女性が必要とする教育を、年代に合わせて適切に（質・量）提供できていない
3. 組織の運営や情報活用の方法が時代に適していない
4. 運動の仲間の減少が続いている
5. 社会に対してのアピール度が低い

これらの課題を解決するために、次の 2 点を意識して進めています。

- 状況の変化に対して素早く対応する
- 適切に対応を評価し、それに応じて柔軟に計画を修正し次の計画をおこなう

特にこの 3 年間は、課題をもとに 5 つのテーマに取り組みます。

テーマ 1：ねばならない意識からの脱却

- ・団体の意義を明確にし、社会に認知されるようにする

テーマ 2：現代社会において、少女・女性が必要とする教育を、年代に合わせて適切に（質・量）提供する

- ・時代に合わせた指導者養成・育成システムの検討

テーマ 3：現代に適した組織の運営や情報活用をおこなう

- ・多様で柔軟な組織運営の方法を共有し、地域を超えて協力し合える仕組みをつくる
- ・日本連盟の財政状況が健全であり、日本連盟所有の施設が有効に活用されるようにする

テーマ 4：運動の仲間の減少を止める

- ・会員がガールスカウト運動の意義を感じ、楽しく活動を継続できるようにする
- ・活動を支える支援者・応援者が増加するよう、会員間のつながり・情報共有を強化する

テーマ 5：社会に対するアピール力を高める

- ・社会に働きかける力が向上する

長期的視点を持ち、2032 年に生まれる子どもたちが 18 歳（2050 年）になるまで、ガールスカウト運動に関わることのできる組織であるために、中期的に見直しをおこない、ビジョンの実現に向けて、取り組みを進めます。

2025 年度 事業計画

教育プログラム

事業名	期日・場所・内容など
SDGs への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガールスカウト活動の全活動を SDGs と連動させて実施 ・ SDGs バッジ取り組みの促進
SDG5*の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ GE (ジェンダー平等) バッジへの取り組み促進
	Free Being Me (FBM**) 第3段階： <ul style="list-style-type: none"> ・ 「大好きなわたし」「行動編」プログラムの実施促進 ・ 会員外を対象としたプログラムの実施 (ダヴとの協働)
コミュニティアクション チャレンジ100 (CAC100) アワード	応募期間：11月1日(土)～2026年3月31日(火) 最終審査：7月(未定) 表彰式：10月19日(日) ※ガールズメッセで実施
STEAM 教育への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ Chip Camp in 奈良 対象：シニア、レンジャー部門 (高1年代) 期日：4月1日(火)～4月3日(木) 会場：奈良ユースホステル ・ Girls Going Tech (ジュニア部門対象) 期日：7月 会場：未定 ・ Girls Going Tech (ジュニア部門対象) 期日：8月 会場：未定 ・ Chip Camp (シニア、レンジャー部門 (高1年代) 部門対象) 期日：12月 会場：福岡 (予定) ・ STEAM バッジプログラムの普及
年少部門対象事業	防災科学技術研究所との協働事業の実施
年長部門地区事業	クリエイティブチャレンジプログラムの実施 1地区に対し、100,000円を助成(7～11月)
レンジャーキャンプ	期日：8月5日(火)～8月8日(金) 会場：戸隠ガールスカウトセンター
ガールズメッセ2025	期日：10月19日(日) 会場：未定
B-P アワード	応募締切：5月31日(土) 表彰式：10月19日(日) ※ガールズメッセで実施
国際理解支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外研修渡航費補助：総額100万円 ・ 海外連盟プログラム紹介 ・ ジュリエット・ロー セミナー

	期日：未定 会場：未定
国内交流事業	・会員間の交流促進
環境教育	・環境問題について考え、持続可能な社会の構築につながるプログラムの実施
防災・減災教育	・防災マイスターアクティビティ集を活用した団でのプログラムの促進 ・体験活動、一般を対象としたプログラムの実施 ・防災科学技術研究所との協働事業の実施
ワールドシンキングデイ	2026年2月22日（日） ・全国 ・テーマ：未定
戸隠ガールスカウトセンターを活用した教育の実践	期日：4月26日（土）～11月3日（月・祝） 会場：戸隠ガールスカウトセンター ・夏期利用事前研修
	期日：5月24日（土） 会場：オンライン
教材等の出版・販売	年間
教育・指導者委員会	年間
SDG5推進委員会	年間

注)

SDG5*：SDGs 目標 5「ジェンダーの平等を実現しよう」に向けて、(GE*平等バッジ、FBM 大好きなわたしバッジ、FBM 行動編バッジ) の取り組み促進をおこなう。

※GE = Gender Equality

FBM**：ガールガイド・ガールスカウト世界連盟とパーソナルケアブランドのダヴが協働で作成したプログラム。自己肯定感を高めるとともに、社会の問題に目を向け、変化をもたらすための行動をとれるようになることを目指す。

成人のトレーニング

事業名	期日・場所・内容など
トレーナー対象のトレーニング	トレーナーセミナー 期日：12月6日（土）～12月7日（日） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター ・オンライン（複数回予定）
	トレーナーの単元 I（オンライン・eラーニング）
クリエイティブチャレンジプログラムファシリテーター養成研修	期日：5月4日（日・祝）～5月6日（火・振） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
オンライン指導者研修	期日：数回 会場：オンライン 内容：全国のリーダーあ・つ・ま・れ！、性の多様性研修、ワールドシンキングデイ 他

GE リーダー育成研修	期日：未定 会場：オンライン
GE アンバサダーフォローアップ研修	期日：未定 会場：未定
GE キャラバン（実践的指導者研修）	随時
ガールスカウトトレーナー認定講習会・審査会	期日：2026年1月11日（日）～1月12日（月・祝） 会場：ガールスカウト会館
プログラムトレーナー認定審査会	期日：2026年1月10日（土） 会場：オンライン
トレーナー養成・育成勉強会	期日：8月 会場：オンライン
海外研修本部派遣	・WAGGGS プログラム（ヘレン・ストロー セミナー、ジュリエット・ロー セミナー等）へ成人派遣 期日：未定（実施未定） 会場：未定 ・第15回アジア太平洋地域会議オブザーバー派遣 期日：8月19日（火）～8月23日（土） 開催国：インド
リーダーへの支援	・教材開発 ・ホームページ充実
リーダー養成講習の開催	全国
リーダー養成講習・指導者研修指導者派遣	随時
トレーナーへの支援	・トレーナー用ウェブページの運営 ・トレーナー情報共有プラットフォーム Slack の運営
成人トレーニング委員会	年間
SDG5 推進委員会	年間
指導者養成育成見直しチーム	年間

組織と運営

事業名	期日・場所・内容など
連盟長会議	期日：6月15日（日） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
新任連盟長研修	期日：6月14日（土） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
第15回アジア太平洋地域会議	期日：8月19日（火）～8月23日（土） 開催国：インド
役職別情報交換会	期日：9月27日（土） 会場：オンライン

連盟運営者会議	期日：11月16日（日） ※11月15日（土）夜に自由参加プログラム 会場：オンライン
連盟長連絡会	期日：2026年2月23日（月・祝） 会場：オンライン
都道府県連盟支援	随時 ※団支援について、県連盟運営について（法人運営を含む）、 オンライン活用支援、理事等派遣
『Girl Scouts' News』	vol.23～vol.26 発行 全会員対象 データ配信（年4回）
顧問会	期日：未定 会場：ガールスカウト会館（オンライン開催の場合あり）
評議員会	期日：12月 会場：ガールスカウト会館・オンライン
フレンズ オブ ザ ボード	期日：未定 会場：ガールスカウト会館（オンライン開催の場合あり）
理事会・理事連絡会	理事会（年6回）／理事連絡会（年6回）／引継ぎ 会場：ガールスカウト会館またはオンライン開催
理事研修	第1回 期日：6月14日（土） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 第2回 期日：9月6日（土）～9月7日（日） 会場：戸隠ガールスカウトセンター
監査	前年度決算の監査 期日：5月10日（土） 会場：ガールスカウト会館
	中間監査 期日：未定 会場：ガールスカウト会館
第97回定時総会	期日：5月31日（土） 会場：オンライン
地域支援事業	年間 ・ガールスカウト運動を推進する事業
災害被災地支援事業 【名称未定】	未定
これからのガールスカウト運動を考える委員会	年間

これからのガールスカウト運動を考える委員会 ＜組織検討チーム＞	年間 (調査の実施を含む)
事務局の強化	年間

会員

事業名	期日・場所・内容など
入会応援キャンペーン	年間 内容：テンダーフット、ブラウニー部門新規入会者の初年度会費の助成
入会促進事業（全国一斉事業）	おやこでチャレンジ（秋入会促進事業） ・9月～12月
	春の体験集会（春入会促進事業） ・2月～4月
	ガールスカウトの日（春・夏入会促進事業） ・5月
	外部活用（「コドモブースター」等）
団運営者支援（会員増強） に向けたカフェ	期日：未定 会場：オンライン 対象：都道府県連盟運営者
オンライン体験集会	期日：未定 会場：オンライン
保護者との座談会	期日：未定 会場：オンライン
会員会費助成	児童養護施設在籍の少女会員および被災会員***への会費助成
会員継続の支援	年間（大学進学のための推薦書等発行含む）
表彰	功労章、永続奉仕章、団永続章、ガールスカウト活動賞、感謝状、会員数増加団、新規入会者多数団 等
会員登録	年間（特別個人会員****の登録・成人会員サブ登録を含む）
会員データベースの活用	年間
ボランティアプールの導入	年間

注)

被災会員***：激甚災害により被災した会員

特別個人会員****：日本連盟直接登録の成人会員

社会との関係

事業名	期日・場所・内容など
社会への発信のための 全国活動	5月22日（木）：ガールスカウトの日（全国一斉で実施）
	9月 おやこでチャレンジ
	10月11日（土）：国際ガールズ・デー （ガールズメッセ（10月19日）開催）
	11月「女性に対する暴力をなくす運動」パープルライトアップ
	2月 春の体験集会
	2026年2月22日（日）ワールドシンキングデイ
	2026年3月8日（日）国際女性デー
	2026年3月11日（水）KIZUNA Day
ジェンダー平等を実現する ための社会への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー平等のための教育プログラムの普及 ・SNS等での発信 ・ジェンダー調査報告書の普及
ガールスカウトのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・広報資料の作成と配布 ・ホームページ、SNS等の運営 ・ガールスカウト運動理解促進のための動画の作成 ・Creative Team
他団体との連携	<p>他団体との連携関係を広める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災科学技術研究所（防災） ・（一社）あそび庁（体験活動） ・大阪・関西万博（環境・ジェンダー） ・マイクロテクノロジー（STEAM） ・ダヴ（ユニリーバ）FBM 普及協力（ジェンダー） ・IYF・バーバリー財団（リーダーシップ） ・パロアルトネットワークス株式会社（STEAM） ・SDG5 関連プログラムを活用した講演協力等の実施（ジェンダー） ・デートDV防止全国ネットワークとの連携（ジェンダー） ・ワコール「つぼみスクール」（少女・女性の健康） ・NTT 東日本、公衆電話会（防災） ・日本損害保険協会「小学生の防災探検隊マップコンクール」（防災・防犯・交通安全） ・内閣府国際交流事業への派遣への推薦（国際理解） ・関係団体への役職員の派遣 <p>ほか</p>
大阪・関西万博出展	<ul style="list-style-type: none"> ・ウーマンズパビリオン「WA」出展（9月13日（土）） ・大阪府連盟との「共創チャレンジ」イベント（9月20日（土）または9月21日（日））及び国連環境バッジ（海洋プラごみ）年間実施

コミュニケーション戦略委員会	年間
コミュニケーション戦略委員会<ジェンダー調査チーム>	年間
ガールスカウト推進議員連盟総会	期日：未定

財政

事業名	期日・場所・内容など
ガールスカウト会館の運営	年間
戸隠ガールスカウトセンターの運営	春期利用：4月26日（土）～7月11日（金）
	夏期利用：7月19日（土）～8月31日（日）
	秋期利用：9月1日（月）～11月3日（月・祝）
助成金の獲得	年間
寄付金の拡大	一般寄付、戸隠募金、マンスリー募金、賛助会費、賛助会員トレフォイル等寄付の募集（内外の新規寄付者の開拓）、遺贈・相続財産の寄付
寄付促進キャンペーンの実施	6月8日戸隠を想う日、9月遺贈寄付ウィーク、12月寄付月間、2月22日ワールドシンキングデイなど
グッズ販売事業	年間
賛助会員トレフォイルの集い	期日：未定 会場：未定
ファンドレイザーグループ	年間
予算委員会	11月 会場：ガールスカウト会館（オンライン開催の場合あり）

ガールスカウト日本連盟制定の日

名称	期日
ガールスカウトの日	<p>5月22日（1988年～）</p> <p>第二次世界大戦の勃発により一時解散しましたが、終戦後、子ども達から喜びや笑顔がなくなってしまったことを憂い、日本女子補導団時代の関係者が1947年（昭和22年）の5月22日に集まってガールスカウト運動を再興すべく、ガールスカウト中央準備委員会を発足させました。この日を記念して5月22日を「ガールスカウトの日」としました。</p>
戸隠を想う日	<p>6月8日（2016年～）</p> <p>1958年（昭和33年）6月8日に清水総主事・三角主事・洲崎キャンプ委員長（いずれも当時）が戸隠を視察し、キャンプ場の場所を決定する契機となったことから、6月8日を「戸隠を想う日」として制定しました。先人の想いをつなげ、戸隠ガールスカウトセンター維持のために、6月を戸隠募金推進月間とします。</p>
KIZUNA Day	<p>3月11日（2014年～）</p> <p>東日本大震災の日（2011年（平成23年）3月11日）を、防災の意識や技術を高めるとともに、震災の記憶や復興への思いを風化させない日として、3月11日を「KIZUNA Day」に制定しました。</p>

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 ビジョン (COMPASS2032) :

「すべての少女が力強く生きる (成長する・発展する) ことができる平等な社会」

2032年までに、すべてのそしてあらゆる少女が導く (to lead) 自信を持ち、よりよい世界を一緒につくるために力を付けることができる少女主体の運動となる。

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 使命 :

少女と若い女性が責任ある世界市民として、自らの可能性を最大限に伸ばせるようにする

創始者ベーデン-ポウエル卿のことば

ガールスカウト運動の目的は、
少女と若い女性を3つのHを持つ市民、すなわち
心身ともに健康 (Health) で、人に役立つこと (Helpfulness) に
幸せ (Happiness) を感じることができる市民に育てることである。



ベーデン-ポウエル卿とオレブ ベーデン-ポウエル

ガールスカウト日本連盟歴史的覚書

1920年、英国聖公会の宣教師で、東京の香蘭女学校に教師として赴任したミス・グリーンストリートが、英国で始まったばかりのこの運動を伝え、イギリス連盟の日本支部として活動が始まった。その後、全国の英国聖公会の教会や女学校を拠点にして活動が広まり、1923年に、ガールスカウト日本連盟の前身となる日本女子補導団となった。1928年ハンガリーで開催された第5回世界会議で、ガールガイド・ガールスカウト世界連盟の創設が決定し、日本女子補導団はその創設会員のひとつとなった。その後1939年まで世界連盟の会員であった。日本が第二次世界大戦へと進む中、この運動が国際間の友情をはぐくむことを目的の一つとしていたため解散を余儀なくされ、1942年に自ら解散することを決定した。

戦後1947年に、日本女子補導団当時のメンバーが、「日本の少女たちのための活動を」と再びこの運動を日本国内で始めるために集まり、GHQの支援も得て、アメリカ流の『ガールスカウト』という名称で再開し、ガール・スカウト日本連盟を結成した。1952年には文部省（現 文部科学省）の主管で社団法人ガール・スカウト日本連盟が発足した。

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟へは、1952年1月に加盟申請を提出した。1952年8月、ノルウェーで開催された第14回世界会議で準加盟が認められ、1960年、ギリシャで開催された第17回世界会議で正加盟が認められた。

1966年、第19回世界会議が東京で開催された。

2012年、社団法人ガールスカウト日本連盟は、日本の法律改正により、公益社団法人ガールスカウト日本連盟へと移行した。

(ガールスカウト日本連盟 基本綱領 抜粋)